Pedionのデザインコンセプト

岩本秀人*　福山勝夫***
酒井正幸*
荒井秀文**

要　旨

モバイルコンピュータ“Pedion”は,“持ち運べるオフィス”を製品コンセプトとしたノートパソコンである。

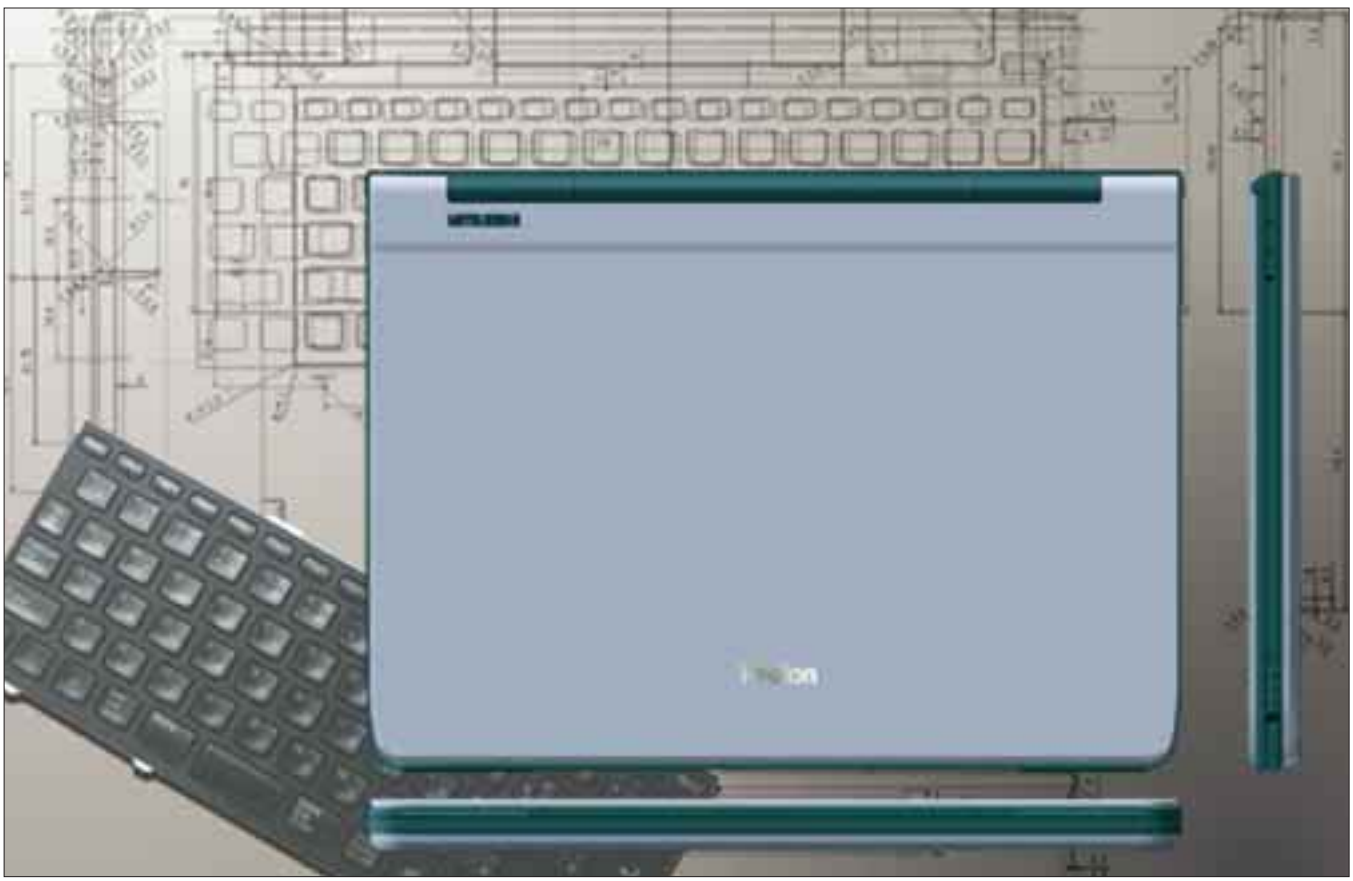
このデザインコンセプトを構築するに当たり，モバイルコンピュータ市場の分析，グループインタビュー(ユーザーを集めた座談会)によるユーザーニーズの探索を行った。

これらを基に，アイデア展開を行い，現状のパソコン使用環境で要求される製品仕様と，技術的な実現性の検討を繰り返し，以下の開発目標を設定した。

(1) 薄さによる携帯性の追求と堅ろう(牢)性の両立
(2) デスクトップパソコンと同等のキーピッチと操作性を実現したキーボードの開発
(3) 可能な限り大きく高精細な表示画面
(4) 高い拡張性
(5) 高級文具感覚の，従来のパソコンにはない新たな製品イメージの創出

また，薄さを追求する一方で，キーボードの操作性評価や標準使用モード調査を行い，基本的な使い勝手を向上させた。

量産デザインでは，周辺機器を含めたスタイリングとともに，堅牢性の高い部品構成，生産段階での加工条件や組立て性，放熱対策を考慮した塗装色の検討等，開発課題に対処した細部のデザイン検討を行った。



初期段階の製品イメージスケッチとキーボードプロトタイプ

Pedionの外周には1mmのバンパー状の張り出し部分があり，A4サイズ・厚さ18mmのプロポーションを更に薄く見せている。初期段階の本体色はシルバーとグリーンの組合せで知的な高品位イメージをねらった。

*三菱電機㈱デザイン研究所　***同情報システム製作所　**㈱デザインオペレーション21